

	報道提供資料
	令和8年5月20日
課名	高校教育指導課
担当者	係長 貞藤 基志
内線	4991
直通電話	082-513-4991

県立学校寄宿舎の食事における異物混入について

県立広島中学校・高等学校寄宿舎において、提供された夕食に異物（金属製の異物）が混入する事案が発生しました。

1 概要

(1) 発生日時

令和8年5月19日（火）19時頃

(2) 発生場所

県立広島中学校・高等学校寄宿舎

(3) 原因

調査中

(4) 発覚までの経緯

寄宿舎生の夕食として提供された豚骨ラーメンを喫食中、生徒1名が口の中に異物を感じ、吐き出したところ、異物が混入していた。

当該生徒から、寄宿舎食堂調理業務受託業者の従業員に申し出があり、異物が2センチ程度の金属製の繊維のようなものであることを確認した。

2 事故発覚後の対応

- ・喫食を中断し、当該生徒の体調確認を行うとともに新しい食事を提供し、さらに、その他の生徒には異物が混入していないことを確認した上で、喫食を再開した。
- ・当該生徒の保護者に対し、当日中に事案の説明と謝罪を行った。
- ・現時点で健康被害は確認されていない。

3 再発防止

再発防止策について検討中。

（事案発生当日に、調理施設内の器具、什器の点検を実施）

4 生徒数

(1) 入舎生徒数

128人（中学生50人、高校生78人）

(2) 発生日の喫食生徒数

126人（中学生49人、高校生77人）